

～ たくましく 感謝(かんしゃ)の心もち 真剣(しんけん)に学(まな)び合う 高島っ子～

いつも 笑顔で、にっこり、わたしも、あなたも、あたたかい気持ちで、ほっこり



# 高島小中学校だより



第5号 令和3年4月27日 校長 谷坂 利浩

## 毎朝の体調管理(毎朝の検温チェック、健康観察記録表への記入)ありがとうございます

「4月25日から5月11日まで、長崎市非常事態行動をお願いします」との新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージが出されました。

昨年末からの第3波のピーク時に感染者が20人を超える日が何度かありましたが、第4波の入り口と言われる今の時期に、既に20人を超える日が出ている現状。今のままで行動すると第4波のピークでは、第3波の2倍以上になるのではとされています。

そのための非常事態行動。(不要不急の外出の自粛、人と接触しないゴールデンウィーク、飲食店の営業時間短縮、市公共施設等の閉鎖、市関連行事の中止・延期)

本校でも、28日の歓迎遠足の魚釣りが、飛鳥磯釣り公園の閉鎖で計画変更。5月中旬の小学校宿泊学習が延期となりました。6月の市中総体が心配です。

## [ 避難訓練を実施しました ]

学校では、年間3回(火災・地震・不審者)の避難訓練を実施します。今回は職員室から出火という想定で、運動場へ避難しました。



子どもたちは、階段・下り坂は、急がず、落ち着いて、運動場に入ってから、駆け足で、避難訓練時の合言葉「お・

か・し・も・ち」を、しっかり守り、訓練することができました。

指導に来てくださった市南消防署高島出張所の田川さんから、「今日の避難訓練は100点満点」とお褒めの言葉をいただきました。

そして、避難するとき、一番大切なこと・優先されることは自分の命を守ること、とお話を聴きました。



実際災害に遭ったとき、動転するもの。訓練の重要性を感じてくればと思っています。

運動場は、災害時の高島での避難場所にもなっています。

「島内で何かあったら、運動場に」をご家庭でもご確認ください。また、島外に出た場合の避難場所等も、この機会に話し合われておいてください。

※少し違いますが、イノシシ出没での人身被害も心配です。現在、登下校、集団登校を行っています。万が一、遭遇したときは、慌てて走り出さず、落ち着いて立ち去ること、目が合ったら目をそらさず後ずさりすること、間違っ

ても、大声を出したり、物を投げたりしてイノシシを興奮させない・刺激させないように、学校でも指導していきます。



## [ 小学1, 2年生、幼稚園児との交流活動に行ってきました ]



23日金曜日の午前中、懐かしの高島幼稚園に、今度はお兄ちゃん、お姉ちゃんとして、そして、成長した姿を園の先生たちに見せに、行ってきました。

行きかえりは、2年生が1年生を挟んでエスコート。途中、シロバナタンポポ（カンサイタンポポかな）を見つけたり、テントウムシの発見や、イノシシの掘り起こした跡らしき場所等見ながら、元気に歩きました。

幼稚園では、それぞれ自己紹介をした後、年長さんと、スナップエンドウの収穫。そして、主任児童

委員の永留さんの読み語りを、園児と合わせて14人で、おりこうさんに聞くことができました。

避難訓練での話を聴く姿勢に返事、そしてこの交流活動と、しっかりしてます。



これからも**いろんな形で、いろんな方々**と交流活動ができればと思います。先生たちに感謝です。

## [ 授業参観、ありがとうございました ]



23日午後からは、授業参観、PTA総会、学級懇談会、課外クラブ振興会総会と、時間を割いてご出席いただき、ありがとうございました。

総会のその他でも述べましたが、保護者の皆様、地域の方々のお力をお借りして、「**ともに**」学校教育活動を進めていきたいと思っております。



御理解と御協力のほど、よろしくお願いたします。

最後に、松尾保前PTA会長様、12年間の長きにわたり本校PTA活動にご尽力いただき、誠にありがとうございました。